

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要約)

(単位：百万円)	当第2四半期 連結会計期間	前連結 会計年度
流動資産	162,031	175,597
固定資産	116,145	114,722
① 資産合計	278,177	290,320
流動負債	62,498	72,994
固定負債	25,869	27,099
② 負債合計	88,367	100,094
③ 純資産合計	189,809	190,226
負債純資産合計	278,177	290,320

四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書(要約)

(単位：百万円)	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間
④ 売上高	118,765	125,088
売上総利益	28,456	31,376
販売費及び 一般管理費	21,508	21,549
⑤ 営業利益	6,948	9,826
経常利益	6,490	10,107
税金等調整前 四半期純利益	6,490	10,107
⑥ 親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,542	7,169
四半期包括利益	2,342	3,518

□ポイント!

① 資産合計

たな卸資産、有形固定資産が増加しましたが、前連結会計年度末日が金融機関の休日であった影響などで、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことなどにより、総資産は121億42百万円減少しました。

② 負債合計

前連結会計年度末日が金融機関の休日であった影響などで、支払手形及び買掛金が減少したことなどにより、負債は117億26百万円減少しました。

③ 純資産合計

利益剰余金が増加しましたが、為替換算調整勘定が減少したことなどにより、純資産は4億16百万円減少しました。

④ 売上高

印刷・情報材事業部門が増加しましたが、アドバンストマテリアルズ事業部門が大きく減少したことなどにより、売上高は63億23百万円減少しました。

⑤ 営業利益

販売数量の減少などにより、営業利益は28億77百万円減少しました。

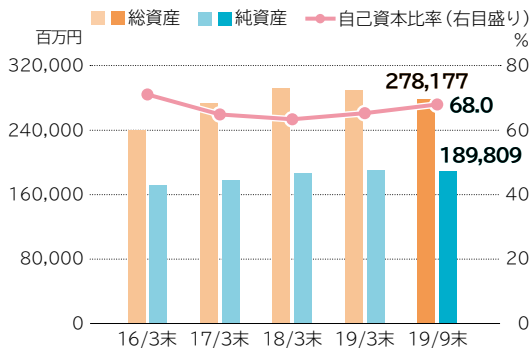
⑥ 親会社株主に帰属する 四半期純利益

営業利益の減少などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は26億26百万円減少しました。

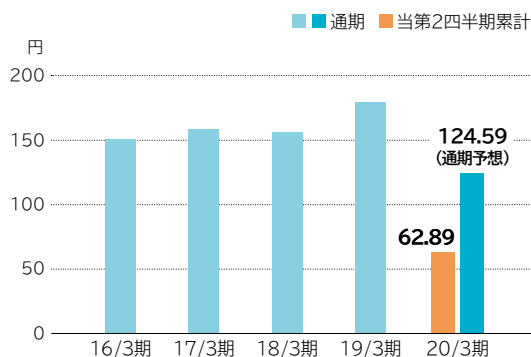
四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間
営業活動による キャッシュ・フロー	4,774	10,423
投資活動による キャッシュ・フロー	△5,804	△5,774
財務活動による キャッシュ・フロー	△5,075	△3,652
現金及び現金同等物の 四半期末残高	51,391	55,129

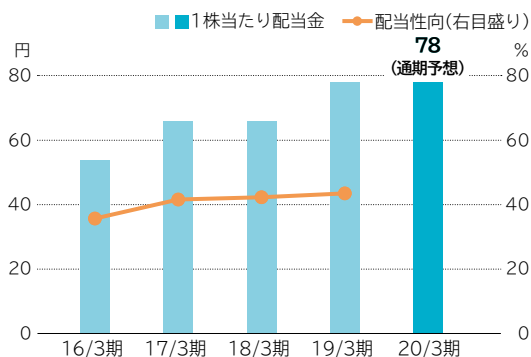
総資産・純資産・自己資本比率



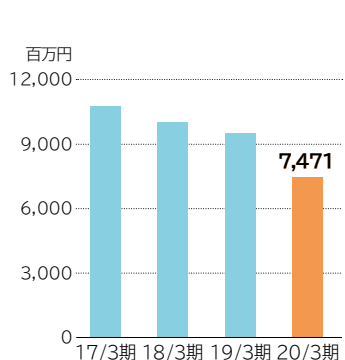
1株当たり四半期(当期)純利益



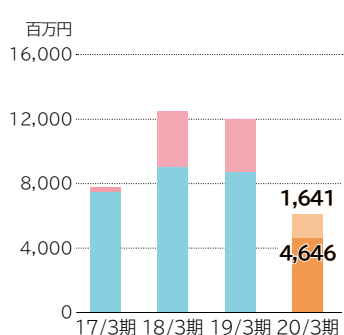
1株当たり配当金・配当性向



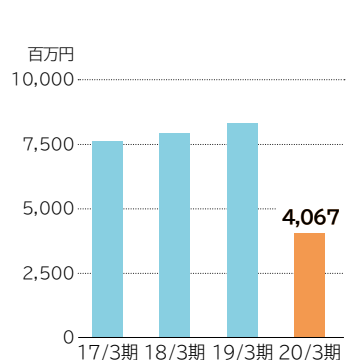
設備投資額



減価償却費 のれん償却額



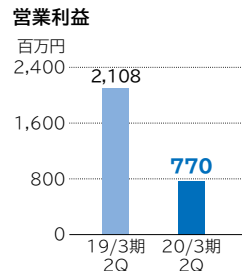
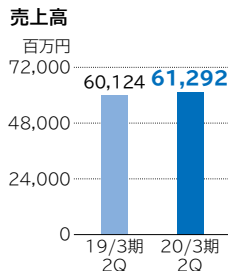
研究開発費



印刷材・産業工材関連

売上高 **612億92**百万円 (1.9%増)

営業利益 **7億70**百万円 (63.4%減)



印刷・情報材事業部門 売上高 **439億9**百万円 (2.7%増)

主要製品

- シール・ラベル用粘着紙・粘着フィルム
- バーコードラベル用粘着紙・粘着フィルム

シール・ラベル用粘着製品は、国内では宅配・通販関連が堅調だったものの、食品関連や飲料用キャンペーンラベル、化粧品などのアイキャッチラベルが低調に推移しました。海外では中国で米中貿易摩擦の影響を受けましたが、アセアン地域などにおいて堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ増加しました。



産業工材事業部門 売上高 **173億83**百万円 (0.0%増)

主要製品

- 自動車用粘着製品
- 工業用粘着テープ
- ラベリングマシン
- ウィンドーフィルム
- 内装用化粧フィルム
- 屋外看板・広告用フィルム

二輪を含む自動車用粘着製品はインド市場低迷の影響を受けて低調に推移しましたが、ウィンドーフィルムが国内外ともに堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期並みとなりました。



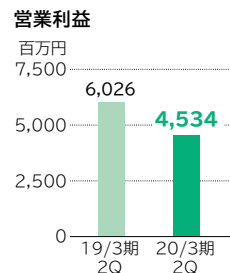
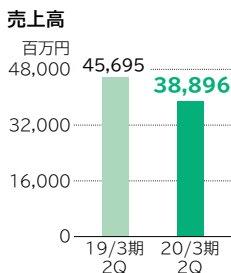
※ セグメント別の営業利益および営業利益構成比は、セグメント間取引消去前の数値に基づいています。

※ ()内は前年同期比

電子・光学関連

売上高 **388億96**百万円 (14.9%減)

営業利益 **45億34**百万円 (24.8%減)



アドバンスマテリアルズ事業部門 売上高 **210億7**百万円 (18.2%減)

主要製品

- 半導体関連粘着テープ
- 半導体関連装置
- 積層セラミックコンデンサ関連テープ

半導体関連粘着テープは市場低迷の影響を受けて減少となり、半導体関連装置は設備投資抑制の影響を受けて大幅な減少となりました。また、積層セラミックコンデンサ関連テープについても、自動車用、スマートフォン用ともに市場の生産調整の影響を受けて大幅な減少となりました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。



オプティカル材事業部門 売上高 **178億88**百万円 (10.6%減)

主要製品

- 偏光・位相差フィルム／粘着加工
- 偏光フィルム／表面加工

光学ディスプレイ関連粘着製品は大型テレビ用が堅調だったものの、スマートフォン用などの中小型向けは需要低迷の影響を受けて低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。

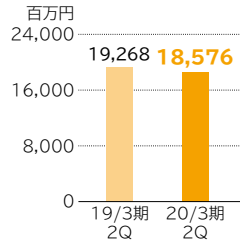


洋紙・加工材関連

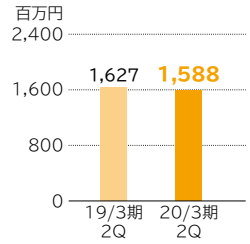
売上高 **185億76**百万円 (3.6%減)

営業利益 **15億88**百万円 (2.4%減)

売上高



営業利益



洋紙事業部門 売上高 85億6百万円 (4.1%増)

主要製品

- カラー封筒用紙
- 色画用紙
- 特殊機能紙
- 高級印刷用紙
- 高級紙製品用紙

隠蔽性を付与した封筒用紙が堅調に推移したほか、建材用紙やファストフード向けの耐油耐水紙などが順調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ増加しました。



加工材事業部門 売上高 100億70百万円 (9.3%減)

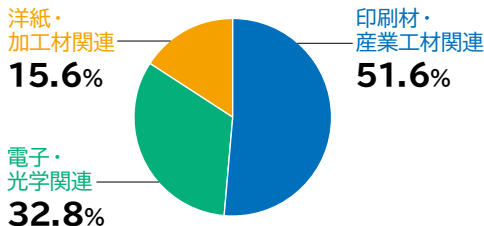
主要製品

- 粘着製品用剥離紙
- 光学関連製品用剥離フィルム
- 合成皮革用工程紙
- 炭素繊維複合材料用工程紙

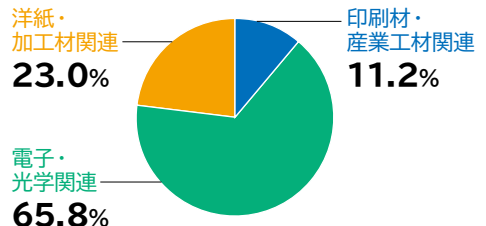
電子材料用剥離紙は堅調だったものの、一般粘着製品用剥離紙や光学関連製品用剥離フィルムが低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は前年同期に比べ減少しました。



売上高構成比



営業利益構成比



株式情報 (2019年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数 (ただし自己株式4,363,806株を除く)	72,237,134株
単元株式数	100株
株主数	6,539人

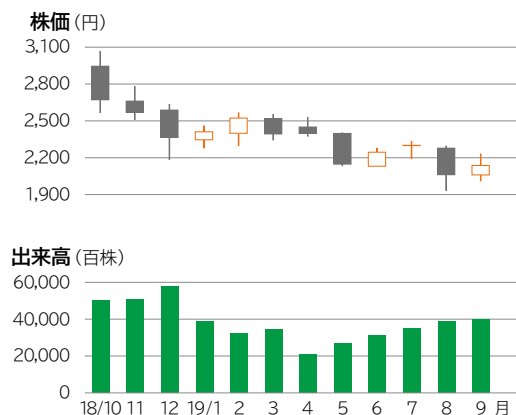
大株主の状況 (上位10人)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本製紙株式会社	21,737	30.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,368	4.66
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,059	4.23
全国共済農業協同組合連合会	2,625	3.63
庄司 たみ江	1,796	2.48
塩飽 恵以子	1,543	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,110	1.53
GOVERNMENT OF NORWAY	1,081	1.49
リンテック従業員持株会	987	1.36
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	952	1.31

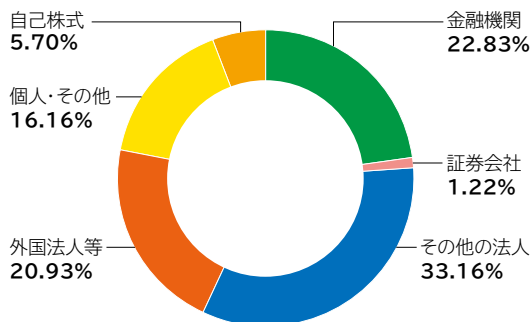
注1. 当社は自己株式4,363,806株を保有しておりますが、上記表からは除外しております。

注2. 持株比率の算定に当たっては、自己株式を控除して計算しております。

株価および出来高の推移 (2018年10月~2019年9月)



所有者別分布比率



会社概要 (2019年9月30日現在)

社名	リンテック株式会社 (英文: LINTEC Corporation)
本社	東京都板橋区本町23-23
設立	1934年10月15日
資本金	232億4,959万6,161円
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
従業員数	連結: 4,888人 単体: 2,573人 (2019年3月31日現在)
事業所	営業拠点: 東京、札幌、名古屋、大阪、福岡など全国11か所 生産拠点: 吾妻(群馬県)、熊谷・伊奈(埼玉県)、千葉(千葉県)、 龍野・新宮(兵庫県)、小松島(徳島県)、三島・土居・新居浜(愛媛県) 研究拠点: 蕨・さいたま(埼玉県)
連結子会社	国内: 3社 海外: 38社

株主メモ

定時株主総会	6月
配当基準日	期末: 3月31日 中間: 9月30日
法定公告掲載 ホームページアドレス	www.lintec.co.jp/koukoku
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行株式会社
・郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
・フリーダイヤル	☎ 0120-232-711
・ホームページアドレス	www.tr.mufg.jp/daikou

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。



● 本社 〒173-0001 東京都板橋区本町23-23
URL www.lintec.co.jp

IRメール配信サービス のお知らせ



当社では新製品情報なども含め、株主・投資家の皆様へさまざまなニュースを幅広くお届けするため、IRメール配信サービスをご提供しています。配信をご希望の方は、下記の当社IR情報サイトよりご登録をお願いいたします。

www.lintec.co.jp/ir



※スマートフォンで上記QRコードを読み取ると、登録ページへ簡単にアクセスできます。

社名の由来は、リンケージ(結合)とテクノロジー(技術)。ロゴマークは、地球を表す構内に「LINTEC」「LINKAGE(結合)」「LOYALTY(誠実)」を表す三つの「L」を組み合わせたデザインとなっています。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

発行 広報・IR室 2019年12月
TEL. (03) 5248-7741
FAX. (03) 5248-7754